

誰もが職業をととして社会参加できる

共生社会を目指しています

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構より

<http://www.jeed.or.jp/> 三重支部 高齢・障害者業務課

三重県津市島崎町327-1 TEL059-213-9255 FAX059-213-9270

当機構は、高齢者等を雇用する事業主等に対する給付金の支給や、障がい者の職業生活における自立を促進するための施設の設置と運営、障がい者の雇用に伴う経済的負担の整備について、支援業務を行っています。障がい者の雇用事例については、障害者雇用事例リファレンスサービスをご参照ください。(http://www.ref.jeed.or.jp/)

◆平成28年度申告・申請のための障害者雇用納付金制度事務説明会開催のお知らせ

常用雇用している労働者が100人を超える事業主が対象となります。(平成27年4月から対象事業主が拡大されました。)

当機構三重支部におきましては、障害者雇用納付金制度事務説明会を県内各所にて開催しております。制度詳細及び説明会開催日程等につきましては三重支部高齢・障害者業務課(TEL059-213-9255)までお問い合わせください。

障がい者雇用事例をご紹介します。

■企業名：有限会社伊藤総合コンサルタンツ（鈴鹿市）

■代表取締役 伊藤 素近氏

社会貢献としての障がい者雇用

1. 当社の事業内容

当社は平成3年に設立し、メタルリサイクル、LED施工販売、ASP事業(携帯電話を使った集客など店舗経営に必要なサービス事業)を事業目的として設立しました。

平成22年11月には、新たにリサイクル部門として、スズカッペリサイクル工場を立ち上げ、回収したペットボトルと飲料缶を選別して、国内メーカーに納入しています。

鈴鹿、四日市、津、松阪、亀山等の事業所への訪問回収のほか、持ち込みによる24時間無償回収も行っています。

2. 障がい者雇用取り組みの経緯と現状

伊藤社長が、社会奉仕連合団体であるロータリークラブの活動にかかわる中で、社会に貢献できることは何かと考えていたところに、以前から取引のある障がい者支援施設から雇用の要望

があったことなどが、障がい者雇用取り組みへのきっかけとなりました。

そして、スズカッペリサイクル工場ですべて初めて雇用し、現在10名いる従業員のうち



ペットボトルと飲料缶の仕分け作業の様子

障がい者は5名で、そのうち3名は工場設置時から勤務しています。

3. 障がい者の作業内容

回収したペットボトルと飲料缶を選別しています。ペット

ボトルはラベルをはずして粉碎し、飲料缶は、機械でアルミとスチールに分け、プレスします。仕事のやりがいについて伺ったところ、「仕分け作業が、多くできたときはうれしい。」「力のいる作業も大丈夫。」と笑顔で話してくれました。

4. 障がい者雇用に取り組むためのアドバイス

早くその人に合った能力を見つけ出すことが必要で、障がいがある原因でできない事があることを理解し、他の従業員と同じように扱うことが大切です。また、当社では、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構、ハローワーク等の支援機関が実施する特定求職者雇用開発助成金、障害者雇用納付金制度の障害者雇用報奨金等を利用しています。これらに申請することもお勧めします。



伊藤社長と経理担当の小出さん

障がい者を雇用する場合に活用できる支援制度について

特定求職者雇用開発助成金は、事業主に対して、経済的負担の軽減などのため、雇用した障がい者の賃金や施設改善などに対する助成措置です。問い合わせ先：三重労働局、ハローワーク

障害者雇用報奨金とは、障害者雇用納付金制度に基づき、常時雇用する労働者が100人以下で、雇用障がい者数が一定数を超えている事業主に対し、報奨金を支給するというものです。

問い合わせ先：独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構三重支部 高齢・障害者業務課 (TEL059-213-9255)